慣用句(中級)プリント19（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　「言葉を濁す」の意味はどれですか？

1. 言葉の意味が分からなくなるほど早口で話す
2. はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる
3. 汚い言葉を使って相手を不快にさせる
4. 相手に伝わらないようにわざと難しい言葉を使う

問2　「耳に入れる」の意味はどれですか？

1. 一度聞いたことをいつまでも覚えている
2. 他人の話をさえぎって自分の話をする
3. 相手の意見を素直に受け入れる
4. 情報を聞いたり、知らせたりする

問3　「砂をかむよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 砂をかむようにして、一生懸命に食事をした。
2. 砂をかむようにして、庭の砂遊びを楽しんだ。
3. 感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。
4. 友達と遊んで、砂をかむような楽しい一日をすごした。

問4　「目の上のたんこぶ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 昇進を邪魔する部長は目の上のたんこぶだ。
2. 目の上のたんこぶを冷やして手当てする。
3. 鏡を見て目の上のたんこぶを隠す。
4. 転んで目の上のたんこぶが腫れてしまった。

問5　彼は合格するために裏で（　）を回していた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 首
2. 足
3. 腰
4. 手

問6　父の会社が倒産しかけていて、家計は（　）の車だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 土
2. 火
3. 水
4. 風

問7　「太鼓判を押す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 祭りの準備で太鼓判を押して音を鳴らす。
2. 書類の端に太鼓判を押して提出する。
3. この製品の品質には私が太鼓判を押す。
4. 太鼓判を押して楽器の修理を依頼した。

問8　「頭が切れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 包丁で指を切ってしまい、頭が切れるほど痛い。
2. 勉強のしすぎで頭が切れるほど疲れてしまった。
3. 彼は頭が切れるので、新しいルールを全く受け入れない。
4. 彼は非常に頭が切れるので、複雑な問題もすぐに解決した。

問9　「歯に衣着せぬ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 歯に衣着せぬように、しっかり歯を磨いた。
2. 彼女は歯に衣着せぬ物言いで、周囲を驚かせた。
3. 寒かったので、歯に衣着せぬように厚着をした。
4. 歯に衣着せぬ服を着て、パーティーに出た。

問10　あまりの失礼な態度を（　）に据えかねる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腹
2. 心
3. 胸
4. 頭

問11　慣用句としての「足を洗う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 公園で遊んで汚れたので足を洗う。
2. 海から上がったので砂がついた足を洗う。
3. お風呂に入って石鹸で足を洗う。
4. 悪い仲間との付き合いから足を洗うことにした。

問12　「気が引ける」の意味はどれですか？

1. 物事に対して興味を失う
2. 自分の気持ちを抑えて無理をする
3. 相手に対して申し訳なく思い、自信がなくなる
4. 相手の態度に反発を感じる

問13　「背を向ける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物を運ぶために、背を向けて歩いた。
2. 彼は世間の流行に背を向けて、独自の道を歩む。
3. 太陽に背を向けて、日陰で休憩をした。
4. 後ろにいる人に背を向けて、話しかけた。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント19（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 2　はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる

「言葉を濁す」は「はっきりと言わず、あいまいに言い逃れる」という意味です。

問2　答え 4　情報を聞いたり、知らせたりする

「耳に入れる」は「情報を聞いたり、知らせたりする」という意味です。

問3　答え 3　感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。

「砂をかむよう」の正しい使い方は「感動のない映画を見て、砂をかむような気分だった。」です。 意味は「味わいや面白みが全く感じられないこと」です。

問4　答え 1　昇進を邪魔する部長は目の上のたんこぶだ。

「目の上のたんこぶ」の正しい使い方は「昇進を邪魔する部長は目の上のたんこぶだ。」です。 意味は「自分より上の立場や実力で、じゃまに感じる人」です。

問5　答え 4　手

「手を回す」の「手」の部分が入ります。 意味は「目的を達成するために、あらかじめ準備や工作をする」です。

問6　答え 2　火

「火の車」の「火」の部分が入ります。 意味は「家計や経営の状態が非常に苦しいこと」です。

問7　答え 3　この製品の品質には私が太鼓判を押す。

「太鼓判を押す」の正しい使い方は「この製品の品質には私が太鼓判を押す。」です。 意味は「間違いがないと保証する」です。

問8　答え 4　彼は非常に頭が切れるので、複雑な問題もすぐに解決した。

「頭が切れる」の正しい使い方は「彼は非常に頭が切れるので、複雑な問題もすぐに解決した。」です。 意味は「非常に頭の回転が速く、鋭い判断力がある」です。

問9　答え 2　彼女は歯に衣着せぬ物言いで、周囲を驚かせた。

「歯に衣着せぬ」の正しい使い方は「彼女は歯に衣着せぬ物言いで、周囲を驚かせた。」です。 意味は「相手に遠慮せず、思ったことをずけずけと言う」です。

問10　答え 1　腹

「腹に据えかねる」の「腹」が入ります。 意味は「怒りを抑えることができず、我慢の限界に達する」です。

問11　答え 4　悪い仲間との付き合いから足を洗うことにした。

慣用句の「足を洗う」には、「悪い仲間や仕事から縁を切り、正しい生活に戻る」という意味があります。そのため「悪い仲間との付き合いから足を洗うことにした。」が正しい使い方です。

問12　答え 3　相手に対して申し訳なく思い、自信がなくなる

「気が引ける」は「相手に対して申し訳なく思い、自信がなくなる」という意味です。

問13　答え 2　彼は世間の流行に背を向けて、独自の道を歩む。

「背を向ける」の正しい使い方は「彼は世間の流行に背を向けて、独自の道を歩む。」です。 意味は「関心を示さなくなったり、協力や支持をやめたりする」です。

いちごドリル プリント